

自己点検評価表(2024改訂版 Ver. 3.1)

実施日: 令和7年6月13日(金)

学校名: 仙台大原簿記情報公務員専門学校

1. 学校の教育目標

簿記・経理・事務・情報・ビジネス・公務員分野の学習を通じて、計画力、実行力、忍耐力を養うとともに、複雑・多様化する現代社会において周囲と協調し、将来にわたって自立できる能力をあわせ持った専門職業人を育成する。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

○教育力の強化
学園が教職員に求める「社会人7」と教職員としての講義のあり方を示した「大原指導十訓」の実践を通じ、品格ある指導と質の高い教育を提供する。学生アンケートや満足度調査を活用し、改善を進めながら全国平均・前年度を上回る資格合格率を目指し、全員合格・地域No.1の合格実績を実現する。

○組織力の向上
法令遵守を徹底し、他校・企業の優れた実践事例を取り入れて業務改善につなげるほか、最新の教育支援ツール導入を通じて教育と学生対応の質を向上させる。

○学生支援体制の充実
個別面談や教員間の連携を強化し、学生の変化に早期に対応することで、学び続けられる環境を整える。

○学生募集活動の推進
少子化や大学全入時代といった環境変化にも対応し、全教職員が危機感を共有しながら学生募集に取り組む。正確な情報提供を心がけ広報活動の質を高めつつ、各学科が創意工夫を重ねてイベント等を展開する。

3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス名
1	1	中項目	理念・目的・育成人材像(教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛込まれているか)			
1	1	1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	A	4	ホームページ(HP)、学則、学生便覧、履修規定
1	1	2	学生・保証人(保護者)に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	A	4	HP、学生便覧、学校案内
1	1	3	教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	B	4	HP、学生便覧
1	1	4	学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	B	4	HP、学校案内、募集要項
1	2	中項目	教育の特色(社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか)			
1	2	1	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか(コース修了後に、学習者がそのコンピテンスのレベルを必要とする目的や状況が明確にされているか)	A	3	HP、学生便覧、教育課程編成委員会議事録
1	2	2	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか(学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか)	A	2	学校関係者評価委員会議事録 教育課程編成委員会議事録 合同企業説明会時企業アンケート
1	2	3	学校における職業教育の特色は明確になっているか	A	3	HP、学生便覧、シラバス、学則、履修規定
1	2	4	各修業期間における教育目的・目標・教育計画が文書化され、提示されているか	C	4	学生便覧、年間予定表、学則

①課題
 公務員学科では、即戦力として活躍できる人材育成のための教育内容が行政系中心となっており、公安系公務員を目指す学生に必要な資格取得や実践的な指導が不十分である。
 社会経済の急速な変化に対応すべく、各種委員会等で業界調査を実施しているが、短期的施策にとどまっている。

②今後の改善方策
 公安系公務員志望者向けに、関連資格取得支援などをカリキュラムに組み込み、進路に即した教育内容を充実させる。
 学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会を軸に、企業との意見交換会等を通じて社会経済のニーズを的確に把握し、中長期的視点で将来構想の策定を図る。

③特記事項

2 学校運営				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス名
2	1	中項目	運営方針（運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか）			
2	1	1	教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	A	4	学校・部門の運営方針を示す資料、自己点検・評価報告書・学園及び学校運営指針
2	1	2	運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその理解の状況を確認しているか	B	3	教職員会議資料・教職員会議議事録
2	2	中項目	事業計画（事業計画を作成し、執行しているか）			
2	2	1	運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか	A	2	事業計画書、学園及び学校運営指針
2	2	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	4	年間予定表、学則、学生便覧
2	3	中項目	中期計画（中期計画を作成し、運用しているか）			
2	3	1	中期計画の策定に向けて、教育理念（建学の精神）、教育目標等の再定義を含め、中長期的ビジョンや財務的な目標を設定しているか	B	3	学園目標及び中期経営ビジョン
2	3	2	中期計画と事業計画は関連付けられているか	B	2	予算書、理事会及び評議委員会議事録
2	3	3	理事会にて中期計画を説明し、必要に応じて改善し、承認を受けているか	B	2	理事会議事録

2	4	中項目	運営組織(運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか)			
2	4	1	寄附行為、理事会会議規則等(法人)、学校の運営規程等が整備され、それらに従って理事会・評議員会(法人)、学校の運営会議等が開催されているか	A	4	理事会及び評議員会議事録、法人の理事・評議員会名簿、教務運営会議議事録
2	4	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	A	4	会議及び委員会等規定、役職者の職務権限規程
2	4	3	組織機能図があるか	A	4	組織図、業務役割分担表
2	4	4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的開催されているか	B	4	教務運営会議、教職員会議、年間予定表
2	4	5	理事会・評議員会の議事録は公開されているか	C	1	
2	4	6	教職員(組織の構成員)それぞれの職務分掌が文書化されているか	C	4	業務役割分担表、役職者の職務権限規程
2	4	21	出退勤管理簿があるか	A	4	就業管理システム
2	4	22	教職員の健康診断がされているか	A	4	教職員健康診断の案内、教職員健康診断実施記録、就業規則
2	4	41	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	4	施設設備保守・管理点検表
2	5	中項目	教職員の評価・育成(教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか)			
2	5	1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	4	教職員名簿、シラバス(実務教員の有無)、教員・講師の経歴書履歴書
2	5	2	現に教員数が充足していない場合、採用活動を行っているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	3	HP、求人申込書、宮専各新任教員研修会
2	5	3	授業評価の実施・評価体制はあるか	A	4	授業アンケート、フィードバック記録(C&Dカード)
2	5	4	教員の組織体制を整備しているか	A	4	組織図、業務役割分担表
2	5	21	職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	3	各学科研修計画書、学校のFD・SDの計画及び実施報告
2	5	22	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	A	2	各学科研修計画書、学校のFD・SDの計画及び実施報告
2	5	23	教育の成果(学修結果)に基づく教員面接を実施しているか	B	3	授業アンケート、フィードバック記録(C&Dカード)
2	5	24	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	B	3	学外研修案内文、各学科研修会、宮専各新任教員研修資料
2	5	25	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、 <u>専門能力開発の計画を作成しているか</u> (教職員研修計画の作成)	B	3	年間目標管理シート、成果行動評価表、各学科研修計画書
2	5	41	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	2	科目担当者打ち合わせ資料、データ管理検定等合格率
2	5	42	事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているか	C	3	研修計画書、研修報告書

2	6	中項目	人事・給与制度（人事・給与に関する制度を確立しているか）			
2	6	1	人事に関する制度を整備しているか	A	4	就業規則、役割能力等級基準
2	6	2	給与に関する制度を整備しているか	A	4	就業規則、給与規定
2	6	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	就業規則、給与規定、旅費規程
2	6	4	採用制度は文書化されているか	B	4	就業規則
2	7	中項目	情報システム（情報システム化等による業務の効率化が図られているか）			
2	7	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか（情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか）	A	2	北杜学園システムマニュアル

①課題

教職員一人ひとりの専門性を尊重し、自発的な能力開発を支援しているが、組織的な取り組みとしては不十分である。
 情報システムを導入しているが、教務事務との連携が不十分で、出席・成績管理などの業務が依然として煩雑であり、効率化が十分に図られていない。

②今後の改善方策

教職員の専門性を一層高め学習指導に活かせるよう、校内研修や情報共有の機会を充実させ、継続的な成長を支援する仕組みを検討していきたい。
 出席管理、成績管理、シラバス作成など既存の情報システムを見直し、教務事務との連携性を高めるとともに、業務の簡素化・効率化に向けた改善を進めていく。

③特記事項

3 教育活動				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス名
3	1	中項目	目標の設定(教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)			
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	3	HP、学生便覧、教育課程編成委員会議事録
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	3	カリキュラム、学則、シラバス
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	2	学生便覧、学校関係者評価委員会議事録
3	2	中項目	教育方法・評価等(各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)			
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	4	学生便覧、教育課程編成委員会議事録
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	4	シラバス
3	2	3	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	2	シラバス
3	2	4	シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)などが事前に学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか	B	3	HP、学生便覧、シラバス
3	2	5	授業はシラバスに基づいて授業が展開されているか。また学校構成員(すべての教員、職員、学生)に周知を図っているか	C/J	3	HP、学生便覧、シラバス、入学時ガイダンス資料
3	2	21	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	A	3	授業アンケート、授業アンケート実施計画
3	2	22	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	3	授業評価チェックシート、授業観察報告書
3	2	23	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	B	4	授業アンケート、授業アンケート実施計画
3	2	24	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	授業評価チェックシート、フィードバック記録(C&Dカード)
3	2	41	カリキュラム作成の際、複数のメンバーによるカリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているか	B	3	カリキュラム作成委員会
3	2	42	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	B	2	教務運営会議、教育課程編成委員会議事録
3	2	81	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	A	3	教務運営会議、教育課程編成委員会議事録
3	2	82	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	B	2	インターンシップ契約書、実施計画書、職業教育の連携に関する協定書
3	2	83	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	3	教育課程編成委員会、職業教育の連携に関する協定書

3	2	84	企業・施設等での職場実習（インターンシップ含む）があるか	B	2	インターンシップ契約書、実施計画書、企業との連携に関する協定書
3	2	85	企業・地域・行政との連携を図っているか	C	3	教育課程編成委員会、職業教育の連携に関する協定書
3	2	86	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか	C/Q	1	
3	3	中項目	成績評価・単位認定等（成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか）			
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	教務内規定、履修規定、学生便覧
3	3	2	学生や保証人（保護者）に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	学生便覧、成績通知書、保護者会資料
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	履修規定、シラバス、成績表、再試験に関する資料、追試験に関する資料
3	3	4	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	2	履修規定、シラバス、成績表
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制（資格・免許取得のための指導体制があるか）			
3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか（発行する修了証明書の種類及び内容）	A	4	入学時ガイダンス資料、シラバス、在学証明書、卒業証明書
3	5	中項目	キャリア教育等（基礎的・汎用的能力（① 人間関係形成・社会形成能力、② 自己理解・自己管理能力、③ 課題対応能力、④ キャリアプランニング能力）を身につけるための取組が実施されているか）			
3	5	1	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	3	企業との連携協定書、シラバス、キャリア教育に関する教育計画書
3	5	2	卒業後の専攻分野におけるキャリア形成への適応性、効果を把握しているか。また、それを踏まえ教育活動等の改善を図っているか	C	2	企業アンケート実施、カリキュラム作成委員会、教務運営委員会
3	5	21	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	A	4	高校での講義実施計画一覧（教職員会議資料）
3	5	41	リメディアル（導入前教育・補習）教育を行っているか	C	3	入学前通信教育

①課題

外部の意見を取り入れる体制はあるものの、カリキュラム作成が個々の教員に委ねられることもあり、教育内容の連携に検討の余地がある。

インターンシップは一部学科で実施されているものの受け入れ先の確保が難しく、自主参加にとどまるケースも多いため、組織的・体系的な実施としては課題がある。

②今後の改善方策

カリキュラム作成委員会と教務運営委員会との連携を強化し、カリキュラム策定方針の共有や作成したカリキュラムの検証を行う。また教育課程編成委員会や業界関係者など外部の声を反映させる。

地元企業や関係機関との協働体制を深め、学生が地域の現場で実践的な学びを深められるよう、インターンシップや職場実習の機会を検討する。

③特記事項

4 学修成果・教育成果				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス名
4	1	中項目	学修成果(各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか)			
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	4	定例試験、成績評価得点入力表、成績管理
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	B	4	シラバス
4	2	中項目	就職率(就職率の向上が図られているか)			
4	2	1	就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか)	A	4	就職状況表
4	2	2	学生の就職に関する目標が、教職員に共有されているか	A	4	就職状況表、学園及び学校運営指針
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	4	進路決定者報告書、就職状況表、就職内定状況報告書
4	2	4	対外部に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP等)	B	4	学校案内、HP、合格速報リーフレット
4	2	5	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか	C	4	就職内定状況報告書、教職員会議資料、教職員会議議事録
4	3	中項目	資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)			
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか(目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか)	A	4	データ管理検定等合格率
4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	4	学生便覧、目標資格検定一覧
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	教職員会議資料、教職員会議議事録
4	3	4	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	4	教職員会議資料、教職員会議議事録、学校案内、HP、合格速報リーフレット
4	3	5	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか	B	4	学校案内、HP、合格速報リーフレット
4	4	中項目	社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)			
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	A	2	卒業生調査・企業アンケート、就職担当者訪問記録表等
4	4	2	卒業生の動向について、年度毎に調査・集計し、動向等を把握しているか	C/Q	1	卒業生調査・企業アンケート、就職者担当者訪問記録表等
4	4	3	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握しているか	C/Q	1	就職内定状況一覧、企業在籍調査結果、卒業生調査・企業アンケート

①課題

卒業生の進路把握については、内定企業や本人からの聞き取りに限られており、卒業後のキャリア形成の状況や社会的な評価・活躍の継続的な追跡が十分とは言えない。

②今後の改善方策

卒業後の進路や職場での活躍状況について、可能な範囲で継続的な情報収集を行い、教育成果の把握・分析に努める。

③特記事項

5 学生支援				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス名
5	1	中項目	修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)			
5	1	1	学生への修学支援を適切に行っているか	A	4	面談実施報告書
5	2	中項目	就職等進路(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)			
5	2	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか(またそれはきちんと学生や保証人(保護者)に周知されているか)	A	4	学生便覧、入学時ガイダンス資料、保護者会資料
5	2	2	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか	C	2	合同企業説明会参加企業一覧
5	2	3	就職担当部門と担任教員との連携は図られているか	C/Q	4	就職状況表、就職内定状況報告書
5	2	4	関連業界への就職率の向上は図られているか	C/Q	4	進路決定者報告書、学校関係者評価委員会議事録
5	3	中項目	学生相談(学生相談に関する体制は整備されているか)			
5	3	1	学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)	A	4	学生便覧、学生相談室ポスター、学生相談室便り
5	3	2	学生の面談・相談記録があるか	B	4	面談実施申請書、面談実施報告書、学生登録カード
5	4	中項目	学生生活(学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)			
5	4	1	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	A	4	募集要項、奨学金説明会資料、学生便覧、HP
5	4	2	公的支援制度の利用について、学生・保証人(保護者)に案内、情報提供しているか	C/Q	4	募集要項、学生便覧、HP
5	4	21	学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	A	4	健康診断、健康診断再検査
5	4	41	課外活動に対する支援体制は整備されているか	A	4	各部活動、サークル活動支援
5	4	42	学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	A	4	募集要項、学校案内、HP
5	5	中項目	中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)			
5	5	1	退学率の低減が図られているか(受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)	A	4	欠席退学等の学生状況一覧、教職員会議議事録
5	5	2	退学率の目標を設定しているか	A	4	学園目標、学校目標、事業計画書
5	5	3	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	事業計画書、教職員会議議事録
5	5	4	退学者数を公表しているか	B	4	HP、職業実践専門課程別紙様式4
5	5	5	中途退学者数、中途退学の原因・傾向等を把握しているか	C/Q	4	面談実施申請書、面談実施報告書

5	6	中項目	保証人（保護者）との連携（保証人との連携体制を構築しているか）			
5	6	1	保証人（保護者）と適切に連携しているか（保証人のニーズを把握しているか）	A	3	保護者会アンケート、進路希望調査アンケート
5	6	2	保証人（保護者）との計画的な相談会・面談を行っているか	B	4	保護者会実施案内、保護者会欠席者送付資料
5	6	3	緊急時の保証人（保護者）等との連絡体制を確保しているか	C/Q	4	学生登録カード、保護者会資料
5	7	中項目	卒業生・社会人支援（卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか）			
5	7	1	卒業生への支援体制を整備しているか（再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか）	B	2	社会人講座（仙台大原ライセンススクール・仙台大原公務員ゼミナール）を設置
5	7	2	学校情報を卒業生に知らせているか（HP・学校便り等）	C	3	HP
5	7	3	学校は同窓会との連携を図っているか	C/Q	1	
5	7	21	卒業生への卒後教育等の支援体制はあるか（卒業生への講習・研修を行っているか）	B	3	社会人講座（仙台大原ライセンススクール・仙台大原公務員ゼミナール）を設置
5	7	22	卒業生への資格、検定等不合格者に対する対策を講じているか	C/Q	3	社会人講座の案内及び割引の実施記録
5	7	41	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	A	3	学校案内、HP、募集要項
5	7	42	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関しての取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定しているか	C/Q	2	学則

①課題

卒業生の動向把握が卒業担任個人のレベルになっているため、把握できていないことがほとんどである。
大半の卒業生の動向について把握できていない。

②今後の改善方策

学科別同窓会等、卒業生と円滑に連絡を取るための仕組みづくりについて検討する。
合同企業説明会後のアンケート等を通じて、卒業後の進路や職場での活躍状況を定期的に調査し、教育成果として記録・分析を行う。

③特記事項

6 教育環境				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス名
6	1	中項目	施設・設備等（施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか）			
6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか（講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか）	A	3	学生便覧、机椅子設置数
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	3	出版物リスト、図書目録
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	4	固定資産台帳
6	1	4	図書室・図書コーナーがあり、図書館サービスは十分に機能しているか	C	1	学生便覧
6	1	21	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	3	学生便覧
6	1	22	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	3	環境整備チェック表
6	1	41	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	A	3	修繕計画、予算書
6	2	中項目	学外実習、インターンシップ等（校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備しているか）			
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	A	3	海外研修及び短期語学留学実施要項及びマニュアル
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	B	3	学生便覧、公務員倫理授業資料
6	2	3	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めているか	C/Q	1	
6	3	中項目	防災・安全管理（防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか）			
6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	学生便覧、避難経路図
6	3	2	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備・点検されているか	A	4	防災計画、消防計画、防災マニュアル
6	3	21	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	消防訓練計画書
6	3	41	学校における安全管理の整備を行っているか	B	4	設備管理者一覧、各種設備の定期点検票

①課題

図書コーナーに設置している蔵書が不足している。

②今後の改善方策

図書コーナーに各検定対策に対応した参考書籍などの蔵書を充実させる。

③特記事項

7 学生の受入れ募集				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・2、不適切・1	エビデンス名
7	1	中項目	学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか)			
7	1	1	学生募集活動は、適正に行われているか	A	4	学校案内、学校説明会資料、募集要項、HP
7	1	2	入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)を策定し、学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表しているか	A	4	募集要項、学校案内、HP
7	1	3	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	A	4	学校案内、募集要項、HP
7	1	4	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	A	4	募集要項、学校案内、入学選考委員会議事録
7	1	21	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	A	4	HP、募集要項
7	1	22	学校説明会等による情報提供(育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報)を行っているか	A	4	学校説明会資料、HP、募集要項
7	1	23	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか	B	4	募集要項、早期チャレンジプログラム説明用紙
7	1	41	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、オリエンテーションなどで学校側の義務と責任を学生と保証人(保護者)に案内しているか	C/J	4	募集要項、学生便覧、保護者会資料
7	2	中項目	入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)			
7	2	1	学校案内等には選抜方法が明示されているか(入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか)	A	4	募集要項、HP
7	2	2	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学者選抜を行っているか	A	4	募集要項、HP、入学選考委員会議事録
7	3	中項目	学納金(学納金は妥当なものとなっているか)			
7	3	1	学納金は妥当なものとなっているか	A	4	募集要項、HP
7	3	2	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	A	4	募集要項、HP
7	3	4	入学辞退者への授業料返還について、文部科学省通知(18文科高第536号)に基づいて適切に対応しているか	B	4	募集要項、HP

①課題

2025年度入学生募集からWeb出願を始めたが、利便性に欠け出願者にとって有効なシステムになっていない。
入学後の奨学金手続きにおいて、一部の学生が制度を十分に理解できず、対応に苦慮する事例がある。

②今後の改善方策

2025年度のWeb出願の運用結果をもとに、利便性を向上させ、スマートフォン対応や入学事務局の確認作業等の簡素化など入学生、学校ともに実用的なシステムに改善する。
入学前に複数回の奨学金説明会を実施する予定である。特に予約済みの学生に対しては、説明会開催の事前告知や入学手続き資料の記載方法を検討するなど、円滑な手続きが行える体制を整備していく。

③特記事項

8 教育の内部質保証システム				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス名
8	1	中項目	関係法令、設置基準等の遵守（法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか）			
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	4	専修学校設置基準チェック表
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	4	組織図、業務分担表、公益通報に関する規程
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	学則、教務内規定、ハラスメントの防止に関する規定
8	1	21	セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規定を文書化し、対策を立て実行しているか	C/Q	3	ハラスメントの防止に関する規程
8	2	中項目	個人情報保護（個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか）			
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	個人情報保護規程、情報セキュリティポリシー
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されているか	A	3	個人情報保護規定、北杜学園個人番号および特定個人情報取扱規程
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができていないか	B	2	北杜学園個人番号および特定個人情報取扱規程、特定個人情報等の取扱いに関する組織図
8	3	中項目	学校評価（自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか）			
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	4	自己点検・評価報告書、学校関係者評価委員会資料
8	3	2	自己点検評価報告書にまとめているか（自己点検評価報告書があるか）	A	4	自己点検・評価報告書
8	3	3	自己点検評価の組織があるか	B	4	自己点検自己評価推進協議会、組織図
8	3	21	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取り組みを行っているか	B	4	学校関係者評価報告書、学校関係者評価委員会議事録
8	4	中項目	改革・改善（各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか）			
8	4	1	自己点検評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	A	3	教職員会議議事録、自己点検・評価報告書
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	A	3	企業アンケート実施、教務運営委員会、自己点検・評価報告書、学校関係者評価委員会資料
8	4	3	自己点検評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	3	教務運営委員会議事録、自己点検・評価報告書
8	4	4	自己点検評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	3	教務運営委員会議事録、自己点検・評価報告書
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	3	教務運営委員会議事録、学校関係者評価報告書
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	3	教務運営委員会議事録、学校関係者評価報告書
8	5	中項目	教育情報の公開（教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか）			
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	職業実践専門課程別紙様式4、HP
8	5	21	自己評価結果を公開しているか	A	4	自己点検・評価報告書、HP
8	5	22	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	学校関係者評価報告書、HP

- ①課題

個人情報の取り扱いに関する規定はあるが統一した意識づけができていない。

評価は適切に実施されているが、教育の質向上に対する教職員の理解や取り組みに差があるため、結果に基づいた改善計画の実行には課題が残る。
- ②今後の改善方策

2つの課題については、教職員会議や教務運営委員会を通じて全体への意識づけを行うなど組織的な学び合いと意識の向上を図る。

また、継続的に課題解決へ取り組む体制を整える。
- ③特記事項

9 財務				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス名
9	1	中項目	財務基盤（学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか）			
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	A	4	財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書、事業報告書
9	1	2	年度予算・中期計画が策定されているか	A	4	中期経営ビジョン
9	2	中項目	予算・収支計画（予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか）			
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	4	予算書、理事会及び評議委員会議事録
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	4	予算使用状況
9	3	中項目	監査（財務について会計監査が適正におこなわれているか）			
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	A	4	会計監査報告書
9	3	2	会計監査（内部・外部）体制のルールが明確化されているか	C/Q	4	HP
9	3	3	会計監査（月次決算書等）の結果報告が文書等にて明確化されているか	C/Q	4	会計監査報告書
9	4	中項目	財務情報の公開（私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか）			
9	4	1	財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	A	4	事業報告書、HP
9	4	2	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいるか	B	4	HP

- ①課題
- ②今後の改善方策
- ③特記事項

10 社会貢献・地域貢献				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス名
10	1	中項目	社会貢献・地域貢献（学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか）			
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	4	公開講習会及びセミナー
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	A	1	
10	2	中項目	ボランティア活動（学生のボランティア活動を奨励・支援しているか）			
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	A	3	各種案内文及び依頼文掲示
10	2	2	目標・計画に基づく社会的活動（地域活動・地域貢献・ボランティア活動等）を実施しているか	C	1	

①課題

ボランティア活動については、外部の団体等が主催するボランティアを周知し、参加を促すにとどまっている。

②今後の改善方策

外部団体からのボランティアに参加を促すだけでなく、本校が地域活動や地域貢献に資する活動を企画立案して実施する。

③特記事項

11 国際交流（必要に応じて）				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス名
11	1	中項目	留学生の受入れ・海外への留学（留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導等を適切に対応し、管理体制を整備しているか）			
11	1	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	A	1	
11	1	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	A	1	
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	A	1	
11	1	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	A	1	
11	1	5	国際交流に取り組んでいるか	C/S	1	
11	1	6	海外留学プログラムに対する支援を適切に行っているか	C	2	語学留学パンフレット・手続きの流れ

①課題

事実上、留学生の受け入れを行っていないため、体制が整っていない。また、留学に向けた学習支援についても不十分である。

②今後の改善方策

多様な学びの場の機会を提供する点を見ると、留学生受け入れの可否及びその方針について検討を進めていくとともに、実現に向けて前向きに取り組みたい。

③特記事項